

## トヨタ紡織、「JAPAN MOBILITY SHOW 2023」に出展

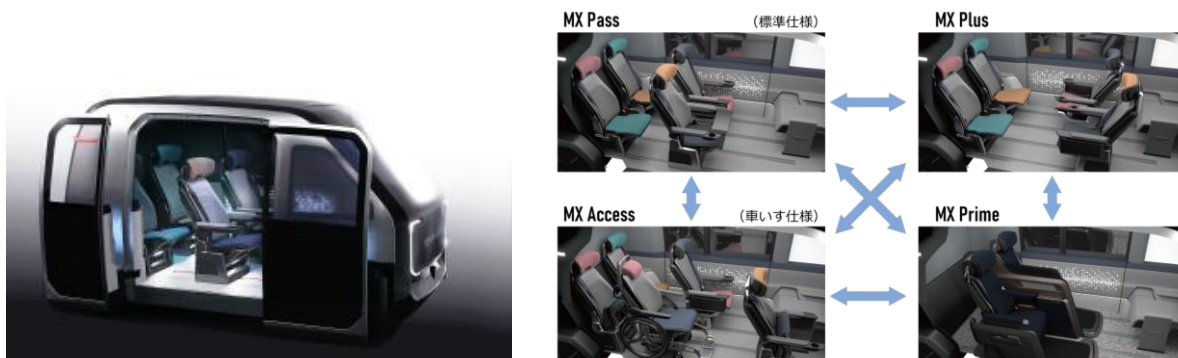
トヨタ紡織株式会社（本社：愛知県刈谷市、取締役社長：白柳 正義）は、2023年10月26日（木）から11月5日（日）※に東京ビッグサイト（東京都江東区有明）で開催される、「JAPAN MOBILITY SHOW 2023」に出展します。今回は、トヨタ紡織が考える未来のモビリティライフを展示テーマとし、自動運転を想定した近未来の移動空間や電動化対応製品などを展示します。

※プレスデー：10月25日・26日、オフィシャルデー：10月26日、特別招待日・プレビューデー：10月27日、一般公開日：10月28日～11月5日

### 1. 主な展示品

#### 1) MaaS シェアライド空間コンセプト「MX221」

自動運転レベル4を想定したライドシェアモビリティのための車室空間です。多様なユーザーのニーズに合わせ、シートモジュールやシート構成部品を脱着・交換することにより、短時間で空間レイアウト、機能のアップデートを行い、様々なグレードの車室空間を提案します。



最上級グレードである「MX Prime」は、短時間で快適な仮眠に誘導するシステムのほか、パーソナル音響やリフレッシュ機能などを搭載し、上質な移動時間を提供します。また、車いす仕様の「MX Access」では、介助者のサポート無しで、車いすを固定でき、安全で快適な移動を提供します。

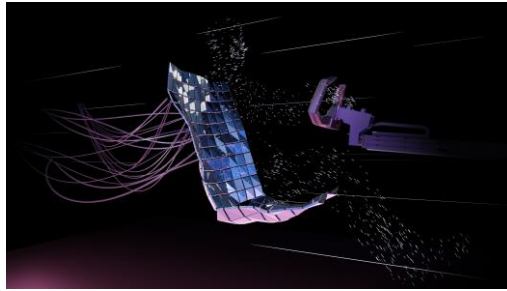


MX Prime



MX Access

- 2) シート座面がユーザーにあわせて自在に変形するコンセプトモデル「VODY2.0」【初出品】  
ユーザーの体形や姿勢、移動中の動作にあわせ、シートが最適な形状に変化します。  
人中心の考えのもと、シートの制御技術により、座面の形状や硬さを自在に変化させることで乗り心地を追求し、ユーザーとシートが一体となるような感覚を体感いただけます。



(イメージ図)

その他、初出品として、ユーザーの身体に直接触れる部分で温度をコントロールするサーマルコンフォートシートや、誰もが簡単に持ち運べる小型の低圧水素タンクを用いたFCアシストモビリティも展示します。

2. 出展場所 東京ビッグサイト 西4ホール ブース番号 W4201

### 3. プレスブリーフィングのご案内

- 1) 日時・場所 : 2023年10月26日(木) 12:00~12:15 トヨタ紡織ブース内
- 2) プレゼンター: 取締役社長 白柳 正義  
Chief Branding Officer リチャード チャン

### (ご参考) 「TOKYO FUTURE TOUR」での展示品について

主催者プログラム「TOKYO FUTURE TOUR」にも、当社が開発した新しい移動空間を展示します。

#### 1) MOOX-RIDE【初出品】

コンテンツ体験バスで、車両の位置情報に合わせて、モニターや透明ディスプレイ、天井にコンテンツが再生され、車窓の景色に連動したVR/AR体験を提供します。



#### 2) T-FAS (Tailored Flexible Autonomous Space) 【初出品】

自動運転レベル4・5を想定し、車室内のシートやテーブル等を変形や回転させることで、乗車中のさまざまな用途に最適なレイアウトを提供します。



今回の出展に関する情報は特設サイトにて随時公開していきます。

URL: <https://tech.toyota-boshoku.com/jms2023/>

以上